

2017

# ぶうげん びりあ



月号

No.284

ホームページ <http://www.hahashouchu.ogasawara.ed.jp/>

## 2つのコミュニケーション

小学副校長 高橋 輝美

先日の学習発表会・日曜学校公開には多くの皆様に御参観いただきありがとうございました。参観していただいた皆様からお褒めの言葉やご意見をいただきました。それらを次回の学習発表会に生かしてまいります。また、力作を御出品いただいた地域の皆様にも改めて御礼を申し上げます。

さて、3学期も半ばとなり、学校生活はそれぞれの学年のまとめをする時期です。小学校6年生と中学校3年生は卒業に向けて、その他の学年は各学年の修了に向けての大切な時期です。今の学年で学ぶべきことをしっかりと身に付けて、次の学年への確かなステップにしてほしいと思います。

無料通信アプリのグループ内でのやり取りです。

- A 「明日、海に泳ぎに行かない？」
- B 「いいね、行こう！」
- C 「私も行く！自転車で行くね。」
- D 「俺も行きたい！」
- A 「何でくるの？」
- D 「行っちゃいけないのかよ！」
- B 「何で怒ってるの？」

もうお分かりのように、Aの「何でくるの？」は、手段（自転車？歩き？）を聞いています。しかし、Dの捉え方は「どうして来るの？」という理由を聞いています。「自分には行ってはいけないのか」という思いは、悲しみと怒りの感情を生みます。こんな些細なことから、けんかになったり仲間はすれにしたり、いじめへと発展していくことさえあるのです。言語によるコミュニケーション（バーバルコミュニケーション）の難しいところです。この難しさを補うためにSNS等では絵文字やスタンプなどが多用されます。

会って話す、顔を見ながらの会話では、声や顔の表情、仕草などのノンバーバルコミュニケーションから様々な情報が得られ、前述したような誤解はすぐに解消されます。人間は、赤ちゃんの頃から人の顔を認識し、表情を読み取っています。喜んだり、怒ったり、悲しんだりしたときの顔や声の様子を経験的に学び、ノンバーバルコミュニケーションの手法を身に付けていきます。これは、言語の習得よりも早く、人間に備わった生きる知恵でもあります。

一方、学校では、国語を中心に文字言語によるコミュニケーションの方法を教えています。どうすれば相手に伝わるか、自分の気持ちを伝えるにはどう表現すればいいかなどの学習と文字情報からいかに想像力を駆使してその状況に思いを広げられるかを学習します。

もし、Aが「どうやって来るの？」と聞けば、誤解を回避することができたはずですが、Aが想像力を働かせ、「何で？」と聞いたら誤解されるかもしれないという判断が必要でした。SNSは即時性が優れた点ですが、思ったままを文字にするのではなく、受け手を意識して文字にしていくスキルもこれからの時代を生きる子供たちには、より必要になっていく力の一つです。

これからも学校では、学習及び学校生活を通じ、子供たちのコミュニケーション能力の向上に向けて指導を続けてまいります。ご家庭におきましても子供たちへの見守りとご指導をどうぞよろしくお願いいたします。

# 学習発表会 輝く作品

ここにこ学級担任 江澤千佳

1月29日（日）に学習発表会が開催されました。1週間前からそれぞれのブースの準備を進めてきました。母島に来て初めての学習発表会。体育館がどのように彩られていくのかと期待をしていました。小学校のブースは、1年生から6年生まで学年ごとに並んでいて、各学年の取り組みの様子と成長の過程がとてもよくわかりました。

段ボールの家のある2年生。小さい子供達が楽しめるスペースになっていました。その家の中にも作品が展示されているのが面白かったです。

イーゼルにおしゃれに飾られた3年生の詩集は、部屋に飾りたくなりました。

4年生のクラスソングは、明るいクラスの雰囲気そのまま表れていました。

5年生の展示は、母島の大切なことがぎゅっと凝縮されていました。

イライラ棒でイライラさせられた6年生ですが、調べたことを細かく文章にまとめていて学習の成果がとてもよくわかりました。

どの学年も本当に素敵でしたが、やっぱり個性があふれている1年生の作品がよかったです。1年生にとっても初めての展示になりましたが、入学したばかりの自分の字に驚いている様子が印象的でした。



## まるで美術館のような

学習発表会が行われている時の体育館は、まるでひとつの展示会を行っている美術館のようだと感じることがあります。もちろんそこに飾られている作品は、プロのアーティストによるものではありません。保育園の子供たち、小中学生、地域の方々、そして父島からの交流作品が主な展示物です。完成度が極めて高い、非常に見栄えがする、というようなものよりは、「表現する」ことを純粋に楽しんでいると感じられる作品が多いことがすてきです。

子供たちは鑑賞をする時にメッセージカードを記入します。そしてそのメッセージは作者へと届きます。これは小さな評論活動であるといえます。作品への感想や好意的な意見は、創作意欲の高まりにつながります。「自分ではあまり気に入っていなかった作品」が誰かに褒められ、結果としてお気に入りになることも考えられます。学習発表会の中でそういったあたたかな交流が行われていることは意義深いものであると思います。

今回、中学生は美術の時間に制作した油絵を展示しました。モチーフは母島の風景です。今はまだ日常の中にあるこの風景が、いつかそうではなくなる時がやってきます。今だからしか描けないものとして、長い時間残る作品になってほしいと思います。

図画工作・美術科 天野友景





新しい年になり一月が過ぎようとしています。年々時が過ぎるのが早くなるなど感じます。子どもたちを見ているとそれもそのはずだなと思います。子どもたちは好奇心に満ち溢れ、多くのことに疑問を感じ、毎日なにか新しいことを学び、毎日なにかにチャレンジしています。

老化は体力や知力より先に精神から始まると言われます。現代の日本人は 20 歳の段階で北欧の人の 65 歳と同程度というニュースを見たことがあります。日本の社会が若者の元気な精神を蝕んでいるのかもしれない。

母島は内地と比べたらはるかに心を豊かにしてくれる場所です。私も母島に来て少しアンチエイジングできてるかなと思っていますが、子供たちに比べたらまだまだです。子供たちを先生にし、もっともっと好奇心やチャレンジ精神をもって日々を生きていきたいです。



## 書き初めの会、百人一首大会を終えて

「思ひつつ寝ればや人の見えつらむ夢と知りせば覚めざらましを」あの方を思いつつ眠ったから、夢に出てきたのか。夢と知っていたら目を覚まさなかったのに。古今和歌集にある小野小町の名歌である。興行収入 200 億円を突破した映画「君の名は。」では、当初「夢と知りせば」という題があった。夢と現実の織りなす物語は、夢を詠んだ和歌につながっていた。

1 月 11 日、本校では百人一首大会が行われた。子供たちが古の歌あそびで競い合う。夢ではない、今もなお語り継がれる「ことば」。季節の歌や恋の歌が、数百年の時を超え現代を生きる子供たちの耳に届く。おそらく小野小町も想像だにできなかったことだろう。改めて「ことば」の力を感じる。古典の「ことば」の響きを楽しみ、美しい「ことば」を子供たちにはぜひ引き継いでほしい。

また、前日には書き初め大会が行われた。多くの子供たちは普段から使い慣れていない筆に戸惑いつつも、真剣な眼差しで大きな半紙に正対していた。懸命に筆を半紙に滑らせる子供たちの姿は新年のそれにふさわしい。思わず、画家であり書家でもあった岡本太郎のことばが浮かぶ。

「生きる。その実体は瞬間にしかない。」

子供たちが力いっぱい生きる。その瞬間の姿にこそ私たちの希望がある。



## 2月の生活指導

### 生活目標

- 「感謝の気持ちを表そう」
- ・いろいろな学年の人たちと話したり、遊んだりしよう。
  - ・感謝の気持ちを言葉にしよう。
  - ・卒業行事を成功させよう。

### 安全指導 6日(月)

「校舎内での過ごし方」が重点指導目標です。三学期も後半です。学習・生活両面でまとめをしていく時期です。落ち着いて学習し、安全な生活が送れるように、休み時間のときなど、校舎内での安全な過ごし方やルールについて指導します。

### 避難訓練 21日(火)

地震が発生し、1時間後に津波が来襲すると想定した避難訓練を行います。

放送の指示をよく聞いて、誘導者の指示に従い、安全かつ素早く冷静な避難行動を身に付けさせます。津波の時の避難経路、集合場所を確認させます。

### お知らせ

特別支援教育補助員

稲川 雅敏

2月1日より勤務いたします。

## 小学校音楽発表会

### 1 日時

平成29年2月10日(金)

開演 午後1時15分

閉演 午後2時15分

### 2 プログラム

- (1) 始めの言葉(6年)
- (2) 校長先生のお話
- (3) 発表



4年	歌 「パレードホッホー」 合奏 「茶色の小瓶」
3年	歌 「春の小川」 合奏 「パフ」
2年	歌 「ずいずいずっころぼし」 合奏 「山のポルカ」
1年	歌 「グッデイグッバイ」 合奏 「きらきらぼし」
5年 6年	歌 「いつでもあの海は」 「歌よありがとう」 合奏 「情熱大陸」
全体	歌 「この星に生まれて」 「明日という日が」

- (4) 終わりの言葉(6年)

### 2月の主な行事予定

			15	水		SC在島
1	水		16	木	児童集会(小1)	
2	木	節分集会(小)	17	金	(小)お別れ遠足	
3	金		18	土	(PTA郊外部ホエールウォッチング予備日)	
4	土		19	日	英検2次	
5	日				(PTA郊外部ホエールウォッチング予備日)	
6	月	朝礼(安全指導)	20	月	朝礼(保健指導)	
7	火	(中)体験入学(小6)	21	火	避難訓練	
8	水	職場体験始(中2)	22	水		
9	木	(小)体験入学 (小)新入生保護者説明会	23	木	(小)児童集会	
10	金	職場体験終(中2)	24	金	学校運営連絡協議会	
11	土	建国記念の日 PTA郊外部ホエールウォッチング			(小)お別れ遠足予備日)	
12	日	支庁杯ゲートボール大会	25	土	父母文化交流会(父島)	
13	月	小中朝礼(小3中2)パンの日 東京都音響楽団公演会 19:00~			SC在島	
			26	日	父母文化交流会(父島)	
			27	月	(中)期末考查1日目	
14	火		28	火	(中)期末考查2日目	

### 《PTA郊外部ホエールウォッチングについて》

- ◆平成29年2月11日(土)午前9時00分から12時00分まで(乗船時間は、2時間程度を予定)
  - ※荒天の場合 予備日は、その他3月4日(土)5日(日)11日(土)を予定しています。
- 決行は、参加者に3日前に電話でお知らせします。